

人権

JR西日本は、「相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りを持てる企業づくりを進めます」という企業理念に基づき、人権が尊重される豊かな社会を構築するために「人権意識の醸成」「人権感覚の一層の高揚に向けた啓発活動」及び「差別事象の未然防止」を推進し、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解消に取り組んでいます。当社グループでは、「全社員が人権研修を早期かつ年1回以上受講すること」としており、2015年度は、グループ全体で延べ82,970人が受講しました。人権研修は、世界人権宣言^{※1}の趣旨を踏まえ、参加体験型研修なども取り入れることにより、人権問題を理解し日常業務に活かせる内容となっています。

Plan 「人権に係るリスクマネジメント」を推進

Do 差別事象未然防止の取り組み

業務内容の違いによって、職場で発生しうる差別事象は異なります。そこで、人権研修に加え、社員の人権感覚を高めるため、職場ごとに発生しうる人権侵害リスクを洗い出すことで人権侵害の未然防止につながる取り組みを行っています。社員の意識の高まりを反映し、多くの職場で人権侵害リスクとして「パワーハラスメント」「セクシャルハラスメント」「障がい者の人権侵害」などが抽出されています。洗い出された様々なリスクから最優先課題を選定し、参加体験型教材などによる疑似体験や意見交換などを通じて参加者に気付きを与えることで、人権へのより深い理解につながっています。これらの取り組みは、社員が働きやすい職場づくりに加え、高齢者や身体の不自由なお客様への対応の改善など、ES^{※2}・CSの向上にもつながっています。

「人権侵害リスク」の洗い出し

職場でどんな「人権侵害リスク」が想定されるかを参加者で洗い出し

最優先課題の抽出・対策の検討

洗い出された「人権侵害リスク」について重要度などの評価を行い、最優先課題を決めるとともに対策を検討

対策の実行

最優先課題を人権研修などのテーマに選定し、未然防止のための研修やディスカッションを実施

私の次の一歩

様々なお客様の気持ちに気付き、行動できる社員を増やします

障がいを持った方がどのようなことを考えられているかを学ぶために、まず耳が聞こえない方のお話を聞く勉強会から始め、今は手話も学んでいます。障がいの有無にかかわらず交流することが、お互いに気付きを得るために重要だと考えています。

2015年度に勉強会の開催時間を柔軟にした結果、より多くの社員が勉強会に参加しています。障がいを持ったお客様だけでなく、他の様々なお客様の気持ちに気付き、行動に移せる社員を増やしていきます。



木次鉄道部 木次列車支部 係長 福岡 美博

社外からの一言

人とのつながりが感じられる会社に

耳の不自由な方にとって、JR西日本の人が自分たちのことを理解してくれているということが本当に大きな安心感につながっています。勉強会で木次線のトロッコ列車に乗った時、JR西日本の人が耳の不自由な方のために、駅名や見所を画用紙に書いて一生懸命伝えていたことにとっても感動しました。「手話が通じなくてもJRの人がいれば大丈夫、何とかしてくれるだろう」と思えるような、人とのつながりが感じられる会社になってほしいと願っています。



手話に親しむ会 黒崎 寿夫 様、南波 由美子 様

CHECK&ACTION

CHECK

「人権に係るリスクマネジメントの取り組み」の展開に課題

2015年度は、社内イントラネットへの掲載に加え、様々な研修や会議において担当者へ事例集を直接配付することにより、「人権に係るリスクマネジメントの取り組み」事例の水平展開を図りました。しかしながら、一部の職場では事例集の存在を知らない担当者があるなど、水平展開に課題が残りました。

ACTION

事例の共有を工夫するとともに、社会の動向に合わせた対応を行います

各職場で「人権に係るリスクマネジメントの取り組み」が浸透し、差別事象が発生していない状態をめざします。そのために、引き続き「人権に係るリスクマネジメントの取り組み」事例については、メール配信や研修などを通じて担当者へ周知するなどの工夫を行います。あわせて、「障害者差別解消法」^{※3}やLGBT^{※4}などに関する教育資料を作成することで、新たな人権侵害リスクへの対応を進めます。

※1 世界人権宣言：1948年に国連総会で採択された「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」を示した文書

※2 ES: Employee Satisfactionの略。従業員満足を指します

※3 障害者差別解消法：2013年6月制定、2016年4月施行の法律。「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めることで、障害のある人もない人も共に暮らせる社会をめざして制定されました

※4 LGBT: [L]…レズビアン(女性同性愛者)、[G]…ゲイ(男性同性愛者)、[B]…バイセクシャル(両性愛者)、[T]…トランスジェンダー(生まれたときに法律的・社会的に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人)の人々を意味する単語の頭文字をとった総称